

古典探究

指導目標	古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典について探究心を持って関わることによって人生を豊かにする態度を育てる。		
教材	教科書：高等学校標準古典探究（第一学習社） 学習書：（高等学校改訂版標準古典探究） ネットレポート	レポート 面接指導 放送 到達度チェック・試験	全12回 必要時間数：1時間（※面接指導減免6割の学習者は必要2時間） 全42回（ラジオ WEB視聴可） 中間到達度チェック（9月）・年度末試験（1月）
単位	4単位		
評価	<p>【①知識・技能】レポート各回の学習内容・成果、中間到達度チェックおよび年度末試験での成果にもとづき評価する。</p> <p>【②思考・判断・表現】レポート各回の学習内容・成果、中間到達度チェックおよび年度末試験での成果にもとづき評価する。</p> <p>【③主体的に学習に取り組む態度】レポート各回の学習内容・成果、レポート提出状況（提出期限）、スクーリング出席状況（必要時間の出席充足）、放送視聴状況にもとづき評価する。</p> <p>上記①～③の総合評価により、年度末に5段階で評定を決定する。</p>		

月	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）		放送（NHK高校講座）		オンライン指導	到達度チェック 年度末試験
	回（提出期限）	指導単元・項目	週	指導内容・学習活動等	回	内容	内容	内容・範囲
4			1	①②【説話（十訓抄・古今著聞集）】 ・歴史的仮名遣いなど古文の基礎の復習をする。 ・動作の主体を意識して読む。 ・話の展開を整理し、登場人物の心情を把握する。 ★当時の人々と和歌の関わりについて想像し、考える。	1	・『十訓抄』 文字一つの返し 2 ・『古今著聞集』 小式部内侍が大江山の歌の事 3 ・『徒然草』 相模守時頼の母は 4 ・『徒然草』 ・よろづのことは頼むべからず	オリエンテーション (学習方法等)	
5	第1回 (5月20日)	◆『十訓抄』 文字一つの返し ◆『古今著聞集』 小式部の内侍が大江山の事	1	③【随筆（徒然草）】 ・各エピソードの整理と、それに対する筆者のコメントを整理する。 2 ★筆者の視点、話の面白さ、各章段の比較など、多角的に作品を読む。	5	・『方丈記』 ゆく川の流れ 6 ・『方丈記』 安元の大火 7 ・故事・寓話「推敲」 8 ・故事・寓話「朝三暮四」 9 ・『万葉集』		
6	第2回 (6月20日)	◆『徒然草』 ・奥山に、猫またといふものありて ・相模守時頼の母は ・よろづのことは頼むべからず	1	④【故事・寓話（推敲・朝三暮四）】 ・訓読、書き下しの復習をする。 ・故事成語の意味を知り、どのようなエピソードが元になっているのかを理解する。 ・現代とのつながりを考える。	10	・『古今和歌集』 11 ・『新古今和歌集』 12 ・『竹取物語』 火鼠の皮衣 13 ・『竹取物語』 かぐや姫の昇天①		
7	第3回 (7月5日)	◆故事・寓話 「推敲」「朝三暮四」	2	⑤【随筆（方丈記）】 ・場面の状況を理解する。 ・出来事を整理し、筆者がそれをどう感じているのか、把握する。 ★筆者の考え方とその背景などに触れ自分なりの意見を持つ。	14	・『竹取物語』 かぐや姫の昇天② 15 ・三国志の世界 赤壁の戦い		
	第4回 (7月20日)	◆『方丈記』 ・ゆく川の流れ ・安元の大火	3	⑥【和歌】 ・音読み、リズムを確認する。 ・各歌集の特徴を理解する。 ・和歌の形式、句切れ、枕詞などの基本事項を確認する。 ★各歌の主題について理解し、自分なりの読み取りや感想を持つ。	16	・三国志の世界 死諸葛走生仲達 17 ・漢詩の鑑賞 絶句、春夜		
			4	⑦【竹取物語】 ・日本最古の物語の特徴を知る。 ・求婚にまつわる状況を確認する。 ・それぞれの心情を整理する。 ・天人の様子や考え方を理解する。 ★作品の面白さや後日談を想像するなど主体的な読み取りを行う。				
				⑧【三国志の世界】 ・本文のストーリーを整理する。 ・赤壁の戦いにおける、曹操、孫権、劉備の状況を確認する。 ・孫権軍の作戦を理解する。 ・戦いの状況と結果を整理する。 ・諸葛亮と司馬懿の関係を整理する。 ・司馬懿にとっての諸葛亮がどのような存				

8 ・ 9	第5回 (8月10日)	◆『万葉集』 ◆『古今和歌集』 ◆『新古今和歌集』	1 2 3 4	⑨⑩【漢詩の鑑賞】 ・音読をして、リズムを味わう。 ・作品と作者について整理する。 ・作者のおかれた状況と『源氏物語』に夢中になる思いを理解する。	18 ・漢詩の鑑賞 不出門		
	第6回 (8月30日)	◆『竹取物語』 ・火鼠の皮衣 ・かぐや姫の昇天	1 2 3 4	⑪⑫【平家物語】 ・作品についての概要、語り物としての歴史、軍記物語についての情報を知る。 ・登場人物の心情を理解しながら読む。	19 ・『大鏡』 三才の舟 20 ・『平家物語』 忠度の都落ち① 21 ・『平家物語』 忠度の都落ち② 22 ・『平家物語』 能登殿の最期①	前半の学習のまとめ (範囲や出題について)	中間到達度チェック (レポート 第1回～4回)
	第7回 (9月30日)	◆三国志 ・赤壁之戦 ・死諸葛走生仲達 ・水魚之交	1 2 3 4		23 ・『平家物語』 能登殿の最期②		
10	第8回 (10月20日)	◆漢詩 「絶句」「春夜」 「不出門」	1 2 3 4	⑬⑭【史記】 ・訓点を理解し正確に読み下す。 ・作品の時代背景と登場人物について知る。 ・登場人物の主従関係や敵対関係、それぞれの思惑を理解しながら読む。 ・場面の展開、結末を整理し、登場人物の人物像や心情への理解を深める。	24 ・『史記』 鴻門之会① 25 ・『史記』 鴻門之会② 26 ・『史記』 鴻門之会③		
11	第9回 (11月15日)	◆『平家物語』 ・忠度の都落ち ・能登殿の最期	1 2 3 4	⑮⑯【日記(蜻蛉日記、更級日記)】 ・作品と作者についての概要を整理する。 ・藤原野道綱母の境遇や置かれた状況を整理し、その苦悩を理解する。 ・菅原孝標女の少女時代における『源氏物語』に対する執着を把握する。 ★それぞれの作者の思いを、現代の生活との共通点や違いなどから想像して考える。	27 ・『史記』 四面楚歌① 28 ・『史記』 四面楚歌② 29 ・『枕草子』 雪のいと高う降りたるを 30 ・『蜻蛉日記』 泔坏の水 31 ・『更級日記』 源氏の五十余巻		
12	第10回 (12月10日)	◆『史記』 ・項羽、大いに怒る ・剣の舞 ・四面楚歌	1 2 3 4	⑰⑱【源氏物語(1)】 ・光る君誕生 ・作者や作品の時代背景の理解を深める。 2 ・帝と後宮の女性たちの関係の中で、桐壺更衣がおかれた状況を把握する。 3 ・場面、登場人物の行動を整理し、登場人物それぞれの心情を把握する。	32 ・『源氏物語』 光る君誕生① 33 ・『源氏物語』 光る君誕生② 34 ・『源氏物語』 若紫①	後半の学習のまとめ (範囲や出題について)	

1	第11回 (1月10日)	◆『蜻蛉日記』 ・泪坏の水 ◆『更級日記』 ・源氏の五十余巻	⑱⑳【源氏物語(2)】	35	・『源氏物語』 若紫②				
			1 ・若紫 ・この場面に至る光源氏の状況を把握する。 2 ・頭中将との垣間見で目にしたものを整理する。 3 ・登場人物それぞれの心情を整理する。特に光源氏が若紫に対してどのような思いを抱いているか丁寧に把握する。 ★華やかそうに思える貴族社会の裏にある 4 苦悩や、作品の後世への影響、今との違いや共通点など、興味関心に応じて自身の学習を進める。					36   38	・諸家の思想 (孟子・老子・荘子)
2	第12回 (2月5日)	◆『源氏物語』 ・光る君誕生 ・若紫	1						
			2					39	・俳諧
			3					40	・玉勝間
			4					41	・搜神記
3			1						
			2					42	・柳先生文集
			3						
			4						